

科目名 Course Name	法学 Jurisprudence						
年次	1	期別	前期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	川副 令						
連絡先(質問等)	講義棟 2F 研究室か、メールで対応。オフィスアワーは初回授業で説明する。						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP2, DP5						
授業の概要と到達目標	誰にでも起こりうる、仮定の(しかしリアリティのある)自動車事故とその事件処理の事例を基に、刑事法と刑事裁判手続について学ぶ。①罪を犯した者に刑罰を科すのはなぜか、なぜ未成年者には刑罰を科さないかなど、刑事制度の思想的基礎と社会的機能について説明できるようにする。②刑事手続の各段階において、犯罪事実の真相究明・犯罪処罰の実現と被疑者・被告人の権利保障のバランスが重要な課題となっていることを押さえた上で、自分や知人が刑事事件の当事者になってしまった場合を想定しつつ、被疑者・被告人の権利保障の要点を指摘できるようにする。						
授業の方法	基本的に教科書に沿って授業を進める。他の事例や判例については補足プリントを用意する。毎回授業の冒頭で、前回の内容の理解度確認のためのクイズを実施する。公判手続の「本体」部分である証拠調べとはどのようなものかを疑似体験してもらうために、レポート課題を与える。						
学習成果	L01						
	L02	刑事制度の思想的基礎と社会的機能について説明することができる。					
	L03	自分自身や親しい知人が刑事事件の当事者になってしまった場合を想定しつつ、刑事手続の概要と被疑者・被告人の権利保障の要点を指摘することができる。					
	L04						
課題に対するフィードバック	クイズはその場で正解を発表し、自己採点で理解度を確認させる。レポートについては、授業内で総評を行い、評価される点と改良すべき点を各受講生に伝える。						
教科書/参考図書	松井茂樹ほか(著)『はじめての法律学: H と J の物語(第6版)』有斐閣 2020 年を教科書として使用する。参考図書については、教科書末尾の一覧を参照すること。						
履修上の留意点やルール等	●留学生は N1 レベルの日本語力がある者のみ履修を許可する。●事前学習・事後学習に費やすべき時間の目安は、各回 180 分程度と想定している。						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度					
レポート/作品	課題(芥川「藪の中」)の分析・考察)に正面から取り組んでいるか、分析・考察の説得力、筋道のとった文章がかけているか、レポートとしての体裁等を、総合的に判断する。		40		
発表					
小テスト					
試験	刑罰の種類、起訴便宜主義、犯罪不成立の要因、逮捕勾留の制度、取調べの制度運用とその問題点、被疑者・被告人の権利保障に関する制度、公判手続の流れ、裁判員制度について、主に選択式/短答式の問題によって理解度を測定する。刑罰の目的と罪刑法定主義の原則について、それぞれ簡潔な論述を求める。		10	50	
その他					
合計			50	50	

回数		授業計画
1	授業内容	オリエンテーション ※レポート課題発表
	事前・事後学習	自習シート1(刑事責任と民事責任の違いまとめ)に取り組む。
2	授業内容	犯罪と刑罰、スピード違反は犯罪か、刑罰の種類
	事前・事後学習	自習シート2(刑罰の種類まとめ)に取り組む。
3	授業内容	刑罰の目的、犯罪を処罰しないとき、過失犯
	事前・事後学習	自習シート3(犯罪を処罰しない制度まとめ)に取り組む。
4	授業内容	罪刑法定主義の原則、思想的基礎、具体的内容
	事前・事後学習	自習シート4(罪刑法定主義まとめ)に取り組む。
5	授業内容	犯罪の成否:構成要件、違法性阻却事由、責任阻却事由 ※法律の解釈問題とは
	事前・事後学習	自習シート5(「犯罪の構造」まとめ)に取り組む。
6	授業内容	刑事手続と日本国憲法の規定(推定無罪の原則)、刑事手続の流れ、刑訴第1条
	事前・事後学習	自習シート6(推定無罪まとめ)に取り組む。
7	授業内容	逮捕・勾留・釈放
	事前・事後学習	自習シート7(逮捕・勾留の制度とその問題点)に取り組む。
8	授業内容	取調べ、国選弁護人制度
	事前・事後学習	自習シート8(取り調べと被疑者の権利保障まとめ)に取り組む。
9	授業内容	公訴、起訴便宜主義、公判準備
	事前・事後学習	自習シート9(起訴便宜主義まとめ)に取り組む。
10	授業内容	公判手続①:冒頭手続、証拠調べ、刑事免責制度
	事前・事後学習	自習シート10(公判手続まとめ①)に取り組む。
11	授業内容	公判手続②:弁論手続、判決宣告、量刑
	事前・事後学習	自習シート11(公判手続まとめ②、量刑まとめ)に取り組む。レポート提出準備。
12	授業内容	裁判員裁判、三審制 ※レポート提出
	事前・事後学習	自習シート12(裁判員裁判まとめ)に取り組む。
13	授業内容	略式手続、少年手続、刑の執行、死刑について
	事前・事後学習	自習シート13(刑の執行まとめ)に取り組む。
14	授業内容	刑事裁判における法律の解釈問題
	事前・事後学習	自習シート14(法律解釈に挑戦!)に取り組む。
15	授業内容	レポート総評、全体総括
	事前・事後学習	練習問題1~3に取り組む。